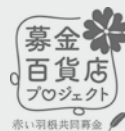


鈴鹿おもいやりプロジェクトのご紹介



「鈴鹿おもいやりプロジェクト」は、市内の企業にご参画いただき、対象商品・サービスをご購入いただくと、その売り上げの一部が赤い羽根共同募金として寄付されるしくみです。



鈴鹿おもいやりプロジェクトで集まった募金は、鈴鹿市で「ふれあいサロン活動助成事業」に活用されます。

具体的には、地域の高齢者、子育て世代、障がい児者などを対象に交流やレクリエーションなどの活動を通して、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、居場所づくりを行う団体への助成事業などに活用されております。



参画企業のご紹介（順不同）

いこいの家 麦 / 株式会社 イケダエステートレストラン事業部 プリマベラ / わかKARA
株式会社 椿茶園 / 株式会社 まるか / たこの助白子店 / たこの助平田店 / 椿こんにやく
田中観月堂 / とらや勝月 / 花のや製菓 / 丸川菓子舗 / 宮古島 株式会社 / ミルク 有限会社
有限会社 伊藤植生園 / 有限会社 サン・リフレッシュサービス / 株式会社 すずきゅう
POLA THE BEAUTY 鈴鹿平田店(POLA 鈴鹿江島店)

鈴鹿市おもいやりプロジェクト参画企業、対象商品（サービス）につきましては、三重県共同募金会のHPよりご覧いただけます♪

こちらからご覧いただけます ▶▶▶



有料広告

※有料広告掲載に関するお問合せは、総務管理グループ(TEL:059-382-5971)へ。内容に関する責任は広報主に帰属します。

家族葬 **35万円** 福祉葬祭

きれいな福祉会館 0120-67-8881

ゴミ（一般・産廃）のことなら…なんでも！

きれいリサイクル 事業部

〒513-0018 三重県鈴鹿市上田町192-2
TEL:059-374-4444

http://www.kirei.or.jp

ふれあいふくし総合相談のご案内

弁護士相談 遺言・離婚・契約（金銭・賃貸）などの法律相談／第1・第4土曜日13時～15時30分 第2水曜日10時30分～12時 要予約
司法書士相談 財産（不動産・登記等）に関することについて／第3土曜日13時～15時 要予約
心配ごと相談 日常の悩み事について／毎週月曜日13時～15時 ※相談日は、若干変更することもありますので、ご確認の上お越しください。

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

■善意の寄付・香典返しの寄付について■
詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会まで TEL:059-382-5971



No.477
発行日 令和7年10月20日

編集・発行所
社会福祉法人
鈴鹿市社会福祉協議会
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1
TEL:059-382-5971/FAX:059-382-7330
https://www.suzuka-shakyo.or.jp/



公式HP



公式Instagram

第48回 鈴鹿市社会福祉大会

永年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表すると共に社会福祉関係者および市民一人ひとりが『福祉の心』を育み、ぬくもりに満ちた地域社会づくりを推進していくことを目的に開催します。第2部の記念講演会もございますので、ぜひご来場ください。

■日 時 令和7年11月21日（金）開場 12時30分 開演 13時30分～15時30分

■会 場 ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿（けやきホール（鈴鹿市飯野寺家町810）
※近鉄鈴鹿市駅から「ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿」行きの三交バスまたはタクシーで4分

■主 催 鈴鹿市 鈴鹿市社会福祉協議会 鈴鹿市共同募金委員会
入場無料 予約不要 手話通訳・要約筆記あり

第1部 13時30分～14時10分 式典・顕彰
14時10分～14時20分 福祉体験発表
第2部 14時30分～15時30分 記念講演会

■お問合せ先 鈴鹿市社会福祉協議会
企画総務課 総務管理グループ
TEL:059-382-5971
FAX:059-382-7330



講 師 **湯浅 誠 氏**

講演内容 **子ども食堂って
どんなところ**

講師プロフィール

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。
1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。
内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。
政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。
こども家庭庁「こども家庭審議会こどもの居場所部会」委員、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 公共政策アドバイザー、仙台こども財団理事長、和歌山県アドバイザーなどを兼任。2025年より日本福祉大学客員教授に就任。
著書に、『つながり続ける こども食堂』（中央公論社、2021年）など多数。



令和7年度 鈴鹿ボランティアスクール

ボランティアについて楽しく学べる講習会を実施します。

- 対象 鈴鹿市在住・在勤の方、又は近隣市町在住で鈴鹿市でボランティア活動を行える方
- 日時 全5回
①11月15日(土)、②11月29日(土)、③12月6日(土)、④12月20日(土)、
⑤令和8年1月10日(土) ※①～④は13時30分～15時
⑤は9時～15時(第36回ふれあい広場鈴鹿に参加予定)
- 会場 鈴鹿市社会福祉センター
- 内容 ボランティアに関する基礎知識、ボランティア活動をしている方の体験談、福祉体験(手話など)
- 講師 ボランティア団体、個人で活動をしている方、鈴鹿市社会福祉協議会の職員
- 定員 20名(先着順) ■受講料 無料
- 申込み 11月7日(金)までに電話(TEL:059-373-5750)もしくは
右記の申込フォームよりお申込みください。
- お問合せ先 企画総務課 地域共生推進グループ
TEL:059-373-5750(担当:真弓・加藤)



令和7年度
鈴鹿ボランティアスクール
申込フォーム

令和7年度「ふれあいいきいきサロンリーダー養成講座」 (鈴鹿市地域介護予防活動支援事業)のご案内

- 目的 地域の65歳以上の高齢者及び地域住民の交流、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、地域で活躍する「ふれあいいきいきサロンリーダー」の養成を目的として開催します。
- 日時 11月19日(水)14時～15時30分
- 会場 鈴鹿市社会福祉センター 2階 大会議室(鈴鹿市神戸地子町383-1)
- 対象 サロン活動や地域でのボランティア活動に関心のある方。
今後、鈴鹿市内でサロン活動を始める意思のある方。
茶話会やスクエアステップ等で定期的に集いの場を開催している方。
既にサロン活動をされている方で情報収集、再確認のため受講を希望される方。
- 内容 ○ふれあいいきいきサロンとは
○助成金、出前講座、保険等サロン活動に活用できる制度について
○ふれあいいきいきサロン活動事例紹介
- 定員 30名(先着順) ■受講料 無料
- 申込み 11月12日(水)までに電話(TEL:059-373-5750)もしくは
右記の申込フォームよりお申込みください。
- お問合せ先 地域福祉課 地域福祉グループ
TEL:059-373-5750(担当:山村・白塚山)



令和7年度
ふれあいいきいきサロン
リーダー養成講座
申込フォーム



昨年度のサロンリーダー養成講座の様子



「ごいけ笑顔一番クラブ」のサロンの様子

ベルホーム 令和7年度 第1回 アート展のご案内

ベルホームでは毎年、利用者さまの社会参加、施設の啓発を目的に、アート展を開催しています。

今年度は「きら☆めぎ～わくわくがいっぱい!!～」をテーマとし、第1回を11月、第2回を令和8年2月頃に開催予定です。会場では、ベルホームの利用者さまの個人作品や、地域のボランティアの方々と一緒に創作した壁面飾りを展示します。また、花の木クラフト(自主製品)を展示します。

みなさまのご来場を、心よりお待ちしております。

※花の木クラフトとは、ベルホームに通所される利用者のみなさまが、職員や地域のボランティアの方々とともに製作・販売をしている自主製品です。

令和7年度 第1回 アート展

会場：鈴鹿市役所1階 市民ギャラリー
(鈴鹿市神戸一丁目18-18)

期間：11月5日(水)～11月10日(月)
平日 8時30分～17時15分
※最終日は16時まで

土曜日 10時～17時

日曜日 9時～17時

入場無料



お問合せ先

鈴鹿市障害者生活介護施設 ベルホーム
TEL：059-380-4001 FAX：059-380-4002
(担当:岩崎・加藤・宮下・川村)



すずかのきらめき人

どうぶつ愛護ボランティア 皆木さん
愛の首輪の会

次号は私が感銘を受けた「すずかのきらめき人」を紹介します♪

紹介者 SSピンポンみつばち 敷島さん

市内どうぶつ愛護ボランティアの
先駆ける存在で、動物にたくさんの
愛情を注ぐ方です。

皆木さんは「どうぶつ愛護ボランティア 愛の首輪の会」で活動をしています。
捨てられた動物(主に犬や猫)の保護、
里親探し(次に育ててくれる人を探す)、高齢者施設でのアニマルセラピー等の活動を経て、現在は主に、飼育しているペットが飼育困難になった人からの相談を受け、その後の動物の過ごし方を一緒に考える活動をしています。

皆木さんと知り合うきっかけは、ボランティア連絡協議会でした。
お話をさせていただく中で、人にも動物にもやさしい人だと思いました。特に、「どうすれば保護動物たちが一番幸せになるか」を第一に考えて行動している姿には、熱い動物愛を感じます。皆木さんの今後のますますの活躍を期待しています。

